

KISO
POWER TOOL

ピストン式 コンプレッサー E1005

取扱い説明書

ご使用前に必ずこの取扱い説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱い説明書は大切にお手元に保管してください。



■各部の名称



■仕様

- 電源 /AC100V 50/60Hz
- 定格消費電力 /85W
- 定格使用時間 /15分
- 空気量 /14L/ 分 (0.2MPa 時)
- 最高空気圧 /0.6MPa
- 機体寸法 /260x96x185mm
- 重量 /3kg

■付属ノズル (左から)

- ボール針
- 自転車ノズル
- テーパーノズル
- ダスターノズル

■その他付属品

- スponジ 2枚
- エアーホース
- 圧力計

この度は、ミニコンプレッサーをお買い上げ頂きありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

安全上の注意

火災、感電、けがなどの事故を少なくするため、次に述べる安全上の注意を必ず守ってください。
使用前に、これらのすべての注意事項を読み、そして指示にしたがって使用してください。

お読みになった後は、お使いになる方が見られる所に保管してください。

「シンボルとシグナル用語」の意味について

注意文の頭部の表示の「シンボルとシグナル用語」の意味を説明します。

なお、**▲注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

▲警告：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意

▲注意：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

⚠ 警告

1. 作業場はいつもきれいに保ってください。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - コンプレッサーは雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で絶対に使用しないでください。
 - 作業場は十分明るくしてください。 ●可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - 雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で絶対に使用しないでください。
 - コンプレッサーの使用中、身体をアースされているもの（冷蔵庫などの外枠）に接触しないでください。
4. 銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、故障や事故の原因になります。
5. 銘板に表示してある定格使用時間以上の連続使用をすると、モーター部などが発熱し、故障、事故の原因になります。小型のコンプレッサーは、大型コンプレッサーで行う作業には使用しないでください。
6. 定格使用時間以上の連続使用はしないでください。故障や事故の原因になります。
7. コンプレッサー作動中、作動終了後は、シリンダーヘッド部（金属部）が熱くなりますので手などを近づけないでください。
8. コンプレッサーは平らなところで使用してください。
9. 指定された用途以外での使用は絶対に行わないでください。
10. 次の場合はコンプレッサーのスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - 使用しない場合 ●エアーブラシなどアクセサリー等の交換を行う場合
11. エアーブラシなどアクセサリーの取り付け、交換は必ず取扱い説明書にしたがって確実に取り付けてください。確実でないと、はずれたりして、けがや事故の原因となります。また、使用前に必ず試運転を行ってください。
12. 電源スイッチを入れる前に、アクセサリー類を取り付ける際に使用した工具等を取り外していることを確認してください。また、アクセサリー類を保持する必要がある物は、確実に保持してください。
13. 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、本体の電源スイッチが切れている（OFF）ことを確認してください。
14. コンプレッサーは注意深く手入れしてください。
 - 電源コード、エアーホースは定期的に点検し、損傷している場合は、メーカーに修理を依頼してください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースがつかないようにしてください。
 - 駆動部、可動部、カバー部、スイッチ部やその他に損傷がないか十分に点検し、正常に作動しているか確認してください。異常のある場合はメーカーに修理の依頼をしてください。
15. 指定の付属品や別売品、または指定している同等品を使用してください。それ以外の物を使用すると、事故やけがの原因になります。
16. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体に損傷や亀裂、変形がないことをよく確認してください。そのまま使用すると、事故の原因になります。異常のある場合はメーカーに修理の依頼をしてください。
17. 本製品は該当する安全規格に適合していますので、改造等は絶対に行わないでください。
18. 修理は必ずメーカー（弊社）までお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。後述の「アフターサービス」をご覧ください。

◆その他取扱い上、ご不明な点があった場合、弊社 アフターサービスまでお問い合わせください。

■はじめに



■用途

- 普通乗用車、バイク、自転車用タイヤの空気入れ（注1）（注2）
- 遊技用ゴムボート、エアーマット等の空気入れ（注1）（注3）
- 各種ボールの空気入れ（注1）
- エアーブラシ、スプレーガンでの塗装
- エアーダスター

（注1）空気注入口の形状により使用できない場合があります。

（注2）貨物車、4ナンバー車、競技用車種など高い空気圧を必要とする場合は使用できません。
※0.5MPa（約5kg/cm²）まで

（注3）遊技用ゴムボートは子供用の小さなボート（プール用）のことです。
釣り船用ボート、救護用具などには使用しないでください。

⚠ 注意

1. 能力以外のエアーツールの使用はできません。
2. 魚などの飼育用には使用しないでください。
3. 無理な空気入れは行わないでください。
4. 本機の圧力計は目安としてご使用ください。

■電源の接続方法、スイッチ操作方法、ヒューズについて

⚠ 警告

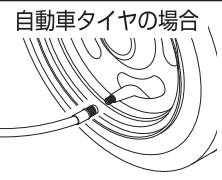
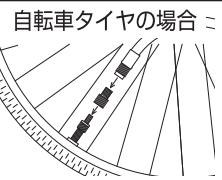
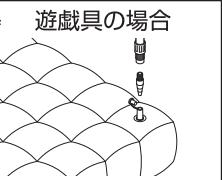
1. 使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、機器の故障原因になるだけでなく、けがや事故の原因になります。
2. 電源プラグを電源コンセントに接続するときは、電源スイッチが切れていることを確認してください。また、停電などの際は必ず、電源コンセントから電源プラグを外してください。
3. 電源と接続、取り外しは必ず、電源コード先の電源プラグを持って、行ってください。
4. 電源スイッチを入れる前に、付属品などの取り付けに使用した、工具類が取り外してあるか確認してください。
5. 能力以外の「■用途」に使用しないでください。
6. ヒューズは「ミニガラス管ヒューズ 2A」をご使用ください。指定の以外の物を使用されますと機器の故障原因になるだけでなく、けがや事故の原因になります。
7. ヒューズを交換するときは、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。
8. 切れたヒューズはすぐに処分してください。（処分方法は各自治体の指示に従ってください。）
9. ヒューズが頻繁に切れる場合は機器に異常がある場合があります。無理に使用せずに弊社までお問い合わせください。

	電源コード先の電源プラグを持って、電源コンセントに接続します。 取り外すときは、電源プラグを持って、電源コンセントから電源プラグを引き抜きます。	 電源スイッチの ON 側を押すと、電源が入り、OFF 側を押すと電源が切れます。 電源スイッチの下部にヒューズホルダーがあります。
	ヒューズの取りはずし、取り付けは、-ドライバーを使用します。 また、取り付けの際はきつと締めすぎないようにしてください。	 切れたヒューズをホルダーから取り外し、新しいヒューズをホルダーに取り付けます。 ヒューズは必ず指定の物をご使用ください。

■使用方法

! 警 告

- 各アダプター類の取り付け等は電源スイッチを切り、電源コンセントから電源プラグを抜いて行ってください。
- 各アダプターは取扱い説明書に従って取り付けてください。
- コンプレッサー作動中、作動直後は金属部が熱くなります。火傷などに十分注意してください。
- 自動車用タイヤへの空気入れのとき、必ず、圧力計を確認しながら、指定空気圧まで入れてください。
- 自動車用タイヤへの空気入れのとき、50%以上空気が抜けている場合は必ず、ジャッキアップをしてから作業を行ってください。(ジャッキアップ方法は、各車の取扱い説明書に従って行ってください。)
- 自動車、自転車用タイヤ等への空気入れの可能空気圧は「0.5MPa(約5kg/cm²)」までです。
- 各空気入れはのとき、空気の入れすぎには十分注意してください。タイヤ等の寿命を短くするだけでなく、事故やけがの原因になります。
- 作業用途によっては、作業中、先端部(ノズル部)を確実に保持し、振り回されないようにしてください。

自動車タイヤの場合	ノズルの取り付け	自転車タイヤの場合	ボールの場合	遊戯具の場合
				

ホース先端の自動車タイヤ用ノズルを回しながら、空気取り入れ口に接続します。

先端ノズルはホース先端の自動車タイヤ用ノズルに取り付けます。

自転車ノズルを空気取り入れ口に取り付けてから、ホース先端に接続します。

ホース先端にボール針を取り付けてから、ボール針差し込み口に差し込みます。

ホース先端にテープノズルを取り付けてから、空気注入口に差し込みます。

保守と点検

- 使用後は、アダプター類を取り外し、空回し運転を行ってください。空回し運転は使用中、ホースなどに溜まる水分などを機外に出すための重要な作業です。
- 使用後は、粉塵などを取り除いたのち、アダプター類を取り外して保管してください。
- 使用後は、次回の使用に備えてネジ類のゆるみや、異常な箇所が無いことを確認してください。万一、異常があったときはそのまま放置せず、メーカーに点検、修理を依頼してください。(有償修理)
- アダプター類は乾いた布で汚れを拭き取り、サビ防止のため、薄くサビ止め油などを塗つておいてください。
- 本体の汚れは乾いた布で軽く汚れを拭き取るようにしてください。
- 本体は防水構造ではありませんので、絶対に水などを付けて洗ったりしないでください。また、揮発系の溶剤などでも洗ったり、拭いたりしないでください。変形、変色の原因になります。
- 保管は小さいお子様の手の届かない、室内の安定したところにしてください。また、湿気がなく、直射日光の当たらない涼しい場所で、高温にならないところに保管してください。

アフターサービス

●保証について

保証期間(1年間)中の故障につきましては、無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。(詳しくは「保証書」裏面をご覧ください。)

●万一故障が発生した場合

故障または修理をご依頼される場合、アフターサービス係までご連絡ください。

アフターサービス係

受付時間 月～金(祝日除く)
9:00～12:00 / 13:00～17:00

★直通ダイヤル

06-6693-5353

修理をご依頼の場合、修理品は下記まで直接お送りください。
尚、送料はお客様のご負担となります。

●補修用部品の保有期間にについて

この商品の補修用性能部品(商品の特性を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、3年間保有しております。

製造元 株式会社 キソパワーツール

●商品に関するお問い合わせは

株式会社 キソパワーツール アフターサービス係
〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町7丁目1-8
TEL:06-6693-5353 FAX:06-6693-5355

受付時間	月～金(祝日を除く) 9:00～12:00 / 13:00～17:00
------	--

<http://www.kiso-proxxon.co.jp/>

※改良のため予告なく仕様、使用方法等を変更する場合があります。